

第1回 学校運営協議会記録

校長印

令和6年5月15日(水) 時間 9:30~11:00

場所: 指宿小校長室

参加者 委員①(校区公民館長), 委員②(みどり幼稚園長),
委員③(校区公民館主事), 校長, 教頭, 教務主任 計6人

- | | |
|--|------------------------------|
| <p>会 順</p> <p>1 開会のことば</p> <p>2 授業参観・委嘱状交付・委員紹介</p> <p>3 協 議</p> <p>(1) 令和6年度年間活動計画について</p> <p>(2) 令和6年度学校経営の概要説明</p> <p>(3) 信頼される学校づくり委員会</p> | <p>4 その他</p> <p>5 閉会のことば</p> |
|--|------------------------------|

～資料について～

- 1 協議資料(名簿, 年間活動計画, 学校経営説明資料)
- 2 信頼される学校づくり委員会資料(服務規律の厳正確保のための資料)
- 3 指宿市立学校における学校運営協議会に関する規則

協議の主な内容

協議の記録
(運…学校運営協議会委員, 学…学校)

1 学校経営の概要説明

運: 授業参観をして, 1年生と6年生の学級の人数がやはり多く感じた。1クラス何人になるのか。

学: 1年生は1クラス34人で, 6年生は41人。学級編制上, 特別支援学級に入っている児童は, 人数としてカウントされないのので1クラスとなっている。

運: 市の予算で特別支援教育支援員がついているが, 2人では足りないのではないか。

学: 足りない感じもするが, 教員自体が足りない状況なので, まずは教員が全部配置できたことがよかった。支援に関しては, 鹿児島市内などでは, 学校応援団の方々に協力をもらっている学校もある。

運: 学校応援団としてボランティアを募集しても責任が伴うから遠慮される方が多い。保険も, 市全体に掛けている保険なので心許ない。

運: 松尾城については活動をどう広げるかがこれからの課題。指宿校区が指宿の発祥という郷土愛と誇りをどうやって育てていくか。

運: 校区には文化財など貴重なものがたくさんあるが, 地域の方がそれを知らない現状にある。そういった文化財などと絡めて, ウォーキングコースなどができないかという思いもある。

2 信頼される学校 づくりについて	学：伝統文化・歴史等の伝承という意味でも、松尾城跡については教育課程に位置付けていく。また、指宿校区の見どころマップみたいなものを協力して作成できたら、子供たちどうしで伝えることができ、教育活動が充実するのではないかな。 運：市観光協会の「宮ヶ浜まち歩きコースマップ」があるが、子供目線で調べた簡易なマップもいいと思う。 運：県民週間などで、子供ガイドが校区を説明・案内できるようにすれば素晴らしい。 運：朝登校の様子を見ていて、国道の信号で止まった際に、子供を降ろす保護者がいる。国道沿いで非常に危険である。 学：雨天時の送迎も少しずつ増えてきているので、その点と併せて一斉メール等で注意を促したい。 学：通学路についての御意見は、明日あるスクールゾーン委員会での話題として挙げ、関係機関と課題を共有したい。 運：通学路にある危険な空き家については、市の方で強制的に撤去できないか働き掛けることもできる。強制撤去の方向で動いているとも聞いているので。 運：通勤距離の長い先生もいるようだが、いくら気を付けていても気付かないことがある。学校近くでも警察がシートベルトの検挙をしているし、岩本トンネルからスピードが出て「城跡」バス停付近では事故が多い。交通違反には十分気を付けるようにしてほしい。 学：指宿小学校から一人の違反者も出さないという強い思いで取り組んでいきたい。
【提言及び今後の方策】 1 指宿校区の文化財等を活用した教育活動を推進するための方策を今後も協議していく。 2 登下校時の安全指導については連携をとって対応していく（一斉メールでの注意喚起も含めて）。 3 交通違反者を出さない指導を継続していく。	